

愛・地球博の理念継承事業として、(財)地球産業文化研究所の助成を受けて開催が実現！！

# ESDの10年・地球市民会議2011

ESDは「持続可能な未来を創造する力を育む、地球市民のための教育と学習」です。「ESDの10年」は日本が提唱し国連が推進する国際的なESD推進運動です。2014年には、「国連・ESDの10年」の全体総括会議が日本で開催されます。「ESDの10年・地球市民会議」は、この全体総括会議を、世界の多様な主体と共に「世界の祭典」として実現するための産学・市民主導型の推進会議です。第3回となる2011年大会は、愛・地球博の開催地での開催となります。



開催テーマ：多様な主体の参加で成功させよう。ESDの10年・世界の祭典2014

9月17日(土) パネルディスカッション(午後1時開始)  
交流パーティ(午後6時30分開始)



会場：トヨタテクノミュージアム産業技術記念館  
(愛知県名古屋市西区則武新町4-1-35)

9月18日(日) 課題別ワークショップ(午前9時30分開始)  
全体総括会合(午後2時30分開始)



会場：地球市民交流センター  
(愛知県長久手町熊張字茨ヶ廻間乙1533-1、愛・地球博記念公園内)

助成：財団法人地球産業文化研究所(GISPRI) 特別協力：愛知県、名古屋市、中部ESD拠点協議会(RCE中部) 主催：「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラム  
後援：外務省、文部科学省、環境省、日本ユネスコ国内委員会、日本商工会議所 協賛：株式会社コミュニケーション・デザインング研究所  
協力：国際連合大学高等研究所、国内RCE(仙台広域圏ESD・RCE運営委員会(RCE仙台広域圏)ESD推進ネットひょうご神戸(RCE兵庫・神戸)、北九州ESD協議会(RCE北九州)、岡山ESD推進協議会(RCE岡山)、横浜RCEネットワーク推進協議会(RCE横浜))、NPO法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議(ESD-J)、  
財団法人ユネスコ・アジア文化センター、立教大学ESD研究センター

参加費用：

	フォーラム正会員	一般
参加費	無料	1,000円
資料代	無料	1,000円
交流パーティ参加費(任意参加制)	3,500円	


申込方法：■参加お申込みは「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラムのHPからのみの受付とさせていただきます。(受付開始予定は8月13日(土)からとなります)

<http://www.desd.jp/>

■お問い合わせは事務局まで。

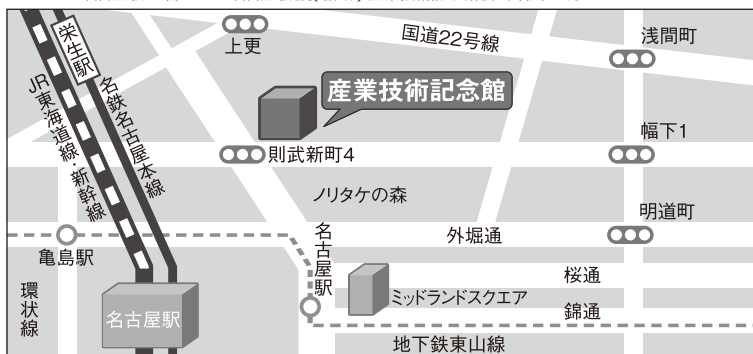
Email: [desd@desd.jp](mailto:desd@desd.jp)

1日目:2011年9月17日(土)  
トヨタテクノミュージアム産業技術記念館

12:30 13:00	受付開始 開会	 <p><b>開会宣言:廣野良吉</b> (成蹊大学名誉教授、元国連経済社会理事会 開発政策委員会議長、ESD-J顧問、弊会理事)</p> <p>あいさつ:特別協力者を代表して愛知県から、 来賓を代表して内閣官房からのご登壇を予定しています。</p>
13:20	基調パネルディスカッション<第1部> 「ESDの10年・全体総括会合」に向けた日本のイニシアティブ形成	 <p><b>コーディネーター:阿部 治</b> (立教大学教授・ESD研究センター長、日本環 境教育学会会長、ESD-J顧問、弊会代表理事)</p> <p>パネリスト(予定): チャールズ・ホプキンス氏(カナダ ヨーク大学教授、持続可能性のための教師教育 刷新ユネスコ・チェアホルダー) 文部科学省/環境省/ユネスコ国内委員会/民間企業/2014年総括会合開催都市</p>
15:30	基調パネルディスカッション<第2部> 多彩なステークホルダーが連携してつくる「世界の祭典」	 <p><b>コーディネーター:福井昌平</b> (元「愛・地球博」チーフプロデューサー、弊会 事務局長兼任理事)</p> <p>パネルディスカッション参加予定団体: 国際連合大学高等研究所、NPO法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進 会議(ESD-J)、中部ESD拠点協議会(RCE中部)、財団法人ユネスコ・アジア文化 センター、立教大学ESD研究センターなど</p>
17:30	基調パネルディスカッション総括	
18:30 20:00	交流パーティ (任意参加・事前申込制。ミュージアム内レストラン「ブリックエイジ」)	 <p><b>開会の辞:名執芳博</b> (財団法人長尾自然環境財団上級研究員、弊 会理事)</p> <p>あいさつ:名古屋市代表、中経連代表(予定) 乾杯発声:中部大学総長(RCE中部代表)</p>


ACCESS トヨタテクノミュージアム産業技術記念館

- 【電 車】 名鉄名古屋本線「栄生駅」下車、徒歩3分 地下鉄 東山線「亀島駅」下車、2番出口より徒歩10分  
JR・近鉄「名古屋駅」下車、徒歩25分  
【市バス】 名古屋駅8番のりば「なごや観光ルートバス「メーグル」乗車」「産業技術記念館」(敷地内)下車すぐ  
名古屋駅11番のりば「名古屋駅」(循環)「産業技術記念館」下車、徒歩3分



登壇者及びスケジュールは変更となる可能性があります。ご了解ください。

2日目:2011年9月18日(日)  
地球市民交流センター

9:00 9:30	受付開始 オリエンテーション開始	 <p><b>全体ファシリテーター:</b> 川嶋 直 (財団法人キープ協会環境教育事業 部シニアアドバイザー、公益社団法 人日本環境教育フォーラム理事、弊 会理事)</p>
10:00	課題別ワークショップ 7つのステークホルダー・プログラムごとの実施	<p>国連大学RCEイニシアティブ 世界ユネスコスクールプログラム CSR×ESDプログラム NPO/NGOプログラム ESD-Jプログラム 開催都市(地域)プログラム サイバーネットワーク・プログラム</p>
13:00	昼食交流会と地元ESD活動との交流タイム	
14:30	全体総括会合	<p>課題別ワークショップの成果を 発表・批評・総括</p>
16:00 16:15	「ESDの10年・地球市民会議」 3カ年の活動の振り返りと「大会宣言」の採択 「大会宣言」を、日本政府と「世界の祭典」 開催都市へバトンタッチ 閉会の辞	

ACCESS 地球市民交流センター

- 【電車】 東部丘陵線(リニモ)〜「愛・地球博記念公園駅」下車すぐ  
【バス】 名鉄バス「愛・地球博記念公園駅」下車すぐ



両会場とも、駐車スペースに限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。